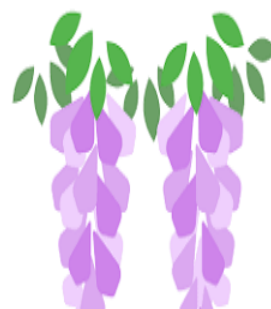


進級、入学おめでとうございます！

18 回生へのオリエンテーションも終わり

館内でくつろぎながら過ごしているようすがみられます

ぜひ学年をこえた情報交流の場としてください



■今月の新着図書から■



『手塚治虫の歴史教室』分類 210

手塚治虫 / いそっぷ社

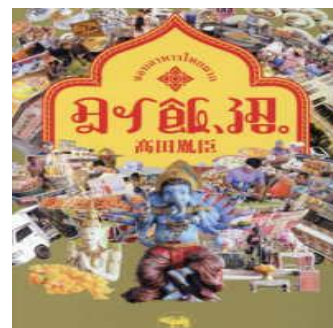
漫画『火の鳥』『弁慶』『アドルフに告ぐ』など、歴史を題材とした作品も多く手がけた手塚治虫。その作品には王権の歴史や勝者の歴史ではなく、敗者も含めたあらゆる者の視点がこめられています。



『顔に取り憑かれた脳』分類 491

中野珠実 / 講談社

SNS の普及により、自分の顔を美しく修正してアップする人も増えた現代。認知神経科学者である著者が、人が顔を認識するしくみと共に、顔写真加工に夢中になる脳の仕組みのメカニズムを解説。



『タイ飯、沼。』分類 519

高田胤臣 / 晶文社

秋に 14 回生がタイに行きますので、少しずつですがタイに関する本を増やしています。今月はタイ料理の本。日本でもタイ料理は人気ですが、その世界は実に深い。料理の種類だけでなく、マナーも含めて紹介。



『俺たちの箱根駅伝』分類 913

池井戸潤 / 文藝春秋

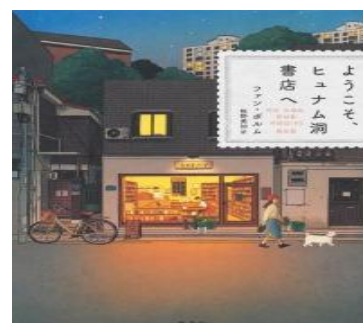
箱根駅伝はすでにいくつか小説になっているが、この作品は選手と監督からの視点だけでなく、放送するテレビ局側からの視点も加え、より立体的な物語に仕上がっている。とにかく読み手も一緒に走っているような疾走感。本から手が離せなくなりますよ！



『spring』分類 913

恩田陸 / 筑摩書房

『チョコレートコスモス』では演劇、『蜜蜂と遠雷』ではピアノ、そして今作ではバレエを題材に、天性の才能をもった主人公が読み手を取りこにします。バレエをまったく知らない人にも、ダンサー、振付、音楽とそこの世界を十分堪能できますよ！



『ようこそ、ヒョナム洞書店へ』分類 929

ファン・ボルム / 集英社

本屋大賞翻訳小説部門 1 位を受賞した本作は、韓国の個人書店が舞台。訪れる人たちは、それぞれが悩みや挫折を抱えているが、ほど良い距離間でのやりとりや本を通じ、しだいに自分の居場所を見つけていく。こんな本屋さんが身近にほしい。

SSH&ISS チャレンジ研究論文集

雑誌棚の上に、本校の「SGH,SSH,ISS チャレンジ」の研究論文集を置いていますが、その右側に「他校のSGH,SSHの研究論文集」も置きました。

研究テーマの参考として、ぜひ他校の研究事例も読んでみてください！



★移動しました★

「ISS 生特別入試報告書」はカウンター横検索機の右手になりました！



「LGBTQ+ 多様な性のありかたを理解する本」展示

4月に東京レインボープライドが、LGBTQ+当事者とその支援者と共に「性と生の多様性」を祝福するイベントを今年も開催しました。

それにあわせ、館内でも関連図書を展示中。ノンフィクションだけではなく、LGBTQ+を扱った小説も並べました！

新学期になると、学校図書館にはたくさんの出版カタログが届きます。「この本、面白そうだな」「こういう本は蔵書にはなかったな」など、カタログを眺めるのも仕事のひとつです。でも司書として本屋さんへ行き、直接本を眺めて確認する時間も大切になっています。「図解があればもっとよかったのに...」「漢字にルビもあつてわかりやすいな」など、カタログを見ていただけではわからない気づきもあれば、カタログにはなかった面白そうな本との出会いもあるからです。学校図書館は小学生には小学生向き、中学生には中学生向き、高校生には中高生向きの本を選書します。その点では年齢に応じた専門図書館のようなのだと、先輩の司書さんに言われた言葉を、この時期になると思い出します(渡)

今月の館内展示

「国内、国外の子ども支援活動」図書展示

5年生の英語のテキストにあわせ、国内外の子どもたちを支援する活動団体関連の資料を並べています！教育、食料支援はもちろん、児童労働から保護する活動や国内では子ども食堂など様々。



本棚 新学期になると、学校図書館には